

夢つむぐ島 一島人みんなで織り上げる未来



「次世代」のために▶次世代のための島づくり

「運携34」 伝統文化の継承と文化遺産の保護・活用



今回のテーマは、「次世代」のために～伝統文化の継承と文化遺産の保護・活用～についてお伝えします。

現状と課題

- ◆久米島町の貴重な文化遺産を適切に保存・活用するとともに、様々な文化遺産を展示し、多くの町民や観光客に重要性と必要性を広く周知しています。
- ◆展示会や各種講座・教室等の開催により、町民や観光客に対して島の自然文化に関する情報の発信を行うことで保存継承に努めています。
- ◆久米島紬の後継者育成研修により、担い手を確保し、伝統技術の保存と継承に繋がっています。
- ◆大綱曳きを開催し継続していくことで、伝統文化の継承が図られ町の活性化に繋がることが期待できます。
- ◆沖縄角力は町において、古くから人気のスポーツとして定着しており、全県的な大会で優勝する力士を数多く輩出しております。
- ◆史跡等の倒壊防止のため、管理用道の適切な維持管理と整備箇所の常時点検が必要です。
- ◆安全で快適な文化財の利用環境づくりに努めています。
- ◆真謝や仲地など、伝統的な集落形態を有する地域の景観保全が必要です。

施策の展開

- ◆引き続き、様々な文化遺産の適正な保存・活用に努めます。
- ◆久米島の歴史文化の周知を図るとともに、大切な記録として後世へ伝えることに努めます。
- ◆博物館を活用し、様々な文化事業の開催を通して生涯学習機会の提供に努めます。
- ◆織子の後継者育成に取り組み、久米島紬の保存・継承に努めます。
- ◆大綱曳きの大綱の確保など、継続して開催するための体制づくりに努めます。
- ◆沖縄角力の保存・継承に努めます。
- ◆具志川城跡の往時の姿を復元し、遺跡の保存及び活用を推進します。
- ◆指定文化財の管理を継続し、き損を防止しつつ美観維持に努めます。
- ◆地域の歴史・文化の継承を図るため、古文書の修復に努めます。
- ◆既設歌碑の利活用に支障のないよう清掃管理に努めます。
- ◆久米島ホテル館を自然学習の場として活用し、自然の大切さを普及・啓発し、湿地の保全に努めます。
- ◆伝統的な集落景観を有する地域の景観保全を図ります。

登録・指定	種別	件数
国指定	有形文化財（建造物）	2
	重要無形文化財（工芸技術）	1
	記念物（史跡）	2
	天然記念物	2
県指定	有形文化財（建造物）	1
	有形文化財（絵画）	2
	有形文化財（工芸品）	2
	有形文化財（歴史資料）	1
	記念物（史跡）	4
	天然記念物	2
町指定	建造物	1
	歴史資料	4
	有形民俗	1
	史跡	19
	名勝	5
	天然記念物（植物）	12
	天然記念物（地質鉱物）	3

資料：沖縄県教育委員会文化財課要覧



▲ 国指定無形文化財 久米島紬（織りの様子）
製作者：宮平 登美子さん

目指そう指標

博物館入館者数

現状値(令和元年)
6,126人



目標値(令和7年)
6,950人

文化財指定件数(累計)

基準値(令和2年)
70件



目標値(令和7年)
71件

久米島町 ホームページでは、これまでの取り組みをまとめています。
右のQRコードか、「久米島町 総合計画」で検索し、ぜひご覧ください▶▶▶

久米島町総合計画

検索

